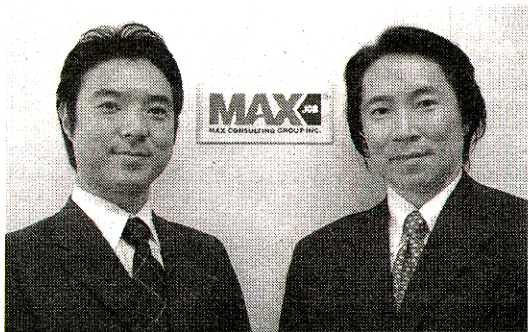


NEWS

帰国者に朗報 マックスが東京で金融系 ヘッドハンティングを充実 ウェブサイトも刷新

07年2月に千代田区に東京オフィスを構え、外資系企業を中心に人材紹介を行っているマックスコンサルティング(本社ニューヨーク)。このたび、東京オフィスのゼネラルマネジャーとして広田崇氏が就任し、金融系のヘッドハンティングを開始した。同分野の経験が10年近くある広田氏は、ファイナンシャル・エグゼクティブサーチ部門の責任者も兼務。世界的な金融不安のため将来に不安を覚える人が少なくない中、マックスは、アメリカだけでなく日本での金融系ポジションも見すえ、アメリカにいながら、シームレスに転職活動が出来るよう、ニューヨーク本社と連携して求職者の希望にあったポジションを提供する。分野としては、Investment Banking/Private Equity、Real Estate、Asset Management、Corporate Officers等の非公開求人案件を多数抱えており、日本系ファンド会社を含め、現在でも採用を活発に行っている金融機関との取引が多数ある。通常はサーチ型でのヘッドハンティングを行うが、アメリカでの職務経験者を必要としている企業も多く、駐在員も対象とし、広く人材を募集中。同時に、求職者の利便性向上を目的に、これまでのウェブサイ

トwww.maxjob.comに加え、日本に帰国しての就職希望者を対象にwww.maxjob.com/jpを開設。新ウェブサイトは、頻繁に利用される機能が一目で分かるシンプルなデザイン。アメリカにいながら日本で仕事を探す場合、求人内容が検索しやすく、オンライン上で簡単に登録ができる。



ゼネラルマネジャー広田崇氏(左)と代表取締役、名倉学氏